東京湾奥金沢漁港出船

東京湾のシロギス中ノ瀬で食い順調!!

撮影◉平林 潔

●当日最大23センチ。このサイズは刺身がおすすめ

◀▲レンタルタックルで初挑戦の男子もシロギスの引きを満喫

▲船長が出船前にエサの付け方や釣り方を教えてくれるから初心者も安心

▲釣り場は中ノ瀬の水深15～20メートル。実釣2～3時間で気軽に楽しめる半日船は船釣りデビューに好適

▲エサはアオイソメ

◀ムシガレイも交じった

▲筆者も天ぷらサイズを20尾以上キープ

●活性が高いこの時期のシロギスは引きも強い

手軽に釣れて食味も満点のシロギスは初心者からベテランまで楽しめる人気ターゲット。

東京湾奥金沢漁港の進丸がメインとしている釣り場は初夏のシロギスの有力ポイント、中ノ瀬。15～23センチと大小交じりでアタリは活発、半日船でトップ30尾前後、慣れていない人でも10尾は楽に釣れる模様が続いている。

進丸は短時間で楽しめる午前・午後の半日船で、レンタル用品が充実しており初心者の受け入れ体勢も万全。気軽に釣行したいグループにおすすめだ。

(詳細は58ページ参照)

◀貸し道具は手入れが行き届いたスピニングタックルとベイトタックルを完備

▲シロギス仕掛けはテンビン式と胴つき式を販売

▼貸しタオルもある

東京湾奥金沢漁港・進丸
近藤 博信船長